

“Matter”に対応し、アプリとリモコンの状態を

同期可能な高性能スマートリモコン

「SwitchBot ハブ 2」の販売を開始

世界の最新 IoT プロダクトやスマート家電を取り揃える SB C&S 株式会社（以下「SB C&S」）は、SWITCHBOT 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：コネリー・リー、以下「SWITCHBOT」）が手掛ける、スマートホームを身近なものにするブランド「SwitchBot（スイッチボット）」から、スマートホーム規格“Matter（マター）”に対応し、新たな機能 IR Decoding^{※1}（アイアールデコーディング）を搭載した高性能スマートリモコン「SwitchBot ハブ 2」を2023年3月24日から、エディオン、ケーズデンキ、ジョーシン、ZOA、DCM、ノジマ、ビックカメラ、ベイシア電器、ヤマダデンキ、ヨドバシカメラなどの全国の家電量販店（一部店舗を除く）や、SoftBank SELECTION オンラインショップ、楽天市場、Yahoo!ショッピングなどで販売を開始します。



SB C&S は、2023年1月から SwitchBot 製品における販売代理店の役割を担っています。SB C&S が取り扱う IoT プロダクトやスマート家電製品群と組み合わせ、利便性や快適性、セキュリティを強化したライフスタイルを提案することで、日本国内の多くの方々がスマートホーム化をより身近に感じ、誰もが取り入れやすい環境を提供していきます。SB C&S は、今後もスマートホーム化に対する多様なニーズに対応していきます。

【SwitchBot ハブ 2】

「SwitchBot ハブ 2」は、日本国内累計 150 万台の販売実績を誇る、複数の赤外線リモコンを一つにまとめるスマートリモコン「SwitchBot ハブミニ」の上位モデルです。

“Matter” に対応のスマートホームハブ

ブランドでは初めてスマートホーム新規規格 Matter に対応しました。Matter は、標準化団体である CSA (Connectivity Standards Alliance) がリリースした、さまざまなスマートホーム製品同士の互換性を高め、シンプルさと安全性を考慮したスマートホームの新しい標準規格です。Apple HomeKit や Google アシスタント、Amazon Alexa などは、Matter にサポートされており、このエコシステムを組み合わせることで、さまざまなスマートホームブランド製品との連携がしやすくなります。SwitchBot の Bluetooth®製品も、Matter に対応した「SwitchBot ハブ 2」と連携することで、Matter を介した制御が可能になります。今回、Bluetooth®製品である「SwitchBot カーテン」が「SwitchBot ハブ 2」と連携することで、Apple HomeKit に対応し、ホームアプリからのカーテンの開閉操作や、Homepod や Apple Watch での操作が可能になります。



究極の赤外線リモコン

「SwitchBot ハブ 2」は、4,800 社以上、8 万 3,000 以上の型番に対応しています。さらに、半年周期で赤外線コードのアップデートを実施するため、新たな製品にも対応していきます。また、主な赤外線 LED の他に補助用赤外線 LED を 6 つ搭載することで、赤外線送受信範囲が強化されているため、赤外線送信範囲は「SwitchBot ハブミニ」の約 2 倍を実現しています。これにより、ストレス無く広範囲の家電操作ができるようになります。

室内環境を精確に感知

温度や湿度、照度センサーにより室内環境を把握でき、測定値をトリガーにした家電操作をシーンとして登録することができます。温湿度センサーはケーブルに搭載しているため、「SwitchBot ハブ 2」本体の熱の影響を受けにくく、より精確な室内環境を確認することができます。



ワンシーンをワンタッチで操作

「SwitchBot ハブ 2」の画面上には ON/OFF ボタンを搭載。例えば、外出の際に「OFF」をワンタッチすれば、エアコンやテレビ、照明などを一括で消すといったシーン設定による操作が可能です。また、シーン設定は簡単にカスタマイズすることができます。



デジタルデバインドを考慮した IR Decoding 機能^{※1}

エアコン操作においては、エアコンのリモコンから発信された赤外線情報を「SwitchBot ハブ 2」が受信し、同時にアプリに反映することでリアルタイムの同期を実現しました。アプリや音声操作を使わずに、物理リモコンでエアコンを操作した場合でも、「SwitchBot ハブ 2」があれば正確に使用状況の把握ができます。

※1 4月以降にファームウェアのアップデートで対応予定。

IR リモコンやハブ機能、温湿度計、スマートボタンが一つになった高性能な 4in1 スマートリモコン「SwitchBot ハブ 2」は、1台で自宅のトータルコントロールを実現します。



【製品紹介動画】

<https://youtu.be/227jY2mVF34>

【製品画像】



【主な特長】

- ・ “Matter” 対応の高性能スマートリモコン
- ・ 赤外線送信範囲が「SwitchBot ハブミニ」の約 2 倍
- ・ 温湿度センサーをケーブルに搭載し、画面表示で簡単把握
- ・ 画面の ON/OFF ボタンでワンシーンをワンタッチ操作
- ・ IR Decoding 機能^{*1} でアプリとリモコンの状態を同期

【製品概要】

本体サイズ	約 80 (W) ×70 (H) ×23 (D) mm
本体重量 (電池含む)	63g
対応 OS	Android 5.0 以上、iOS 11.0 以上
動作環境	室内 ・ 動作温度：-20～40°C ・ 相対動作湿度：0～90%
無線通信	Bluetooth® Low Energy 4.2、Wi-Fi 802.11 b/g/n (2.4 GHz)
Bluetooth®範囲	オープンエリアで最大 120m
赤外線送受信距離	最大送信距離：30m、最大受信距離：15m
搭載センサー	温度センサー、湿度センサー、照度センサー
対応音声アシスタント	Amazon Alexa、Google アシスタント、Siri ショートカット
同梱物	本体、5V/2A アダプター、温湿度センサー搭載ケーブル、両面テープ×2、サポートカード、取扱マニュアル

【価格】

オープン価格

(SoftBank SELECTION オンラインショップ販売価格：税込み 9,970 円/税抜き 9,064 円)

【製品の詳細】

<https://shop.softbankselection.jp/item/0850043739784.html>

SoftBank SELECTION オンラインショップ

<https://shop.softbankselection.jp/>

【製品に関するお問い合わせ】

エンドユーザ向けコールセンター

- ・ 電話番号：0800-080-4363（フリーダイヤル）
- ・ 受付時間：午前 11 時～午後 11 時

エンドユーザお問い合わせ用サイト

<https://support.switch-bot.com/hc/ja/requests/new>

SwitchBot について

SwitchBot は、世界 100 以上の国や地域に向け IoT スマートホームデバイスの企画や製造、販売を行うスマートホームブランドです。従来の家具や家電を後付けでスマート化できる便利性及自由に組み合わせられる拡張性の高さが評価され、日本国内のユーザーは 100 万世帯、販売累計台数は 300 万台を突破しています。また、「SwitchBot ボット」「SwitchBot プラグミニ」「SwitchBot カーテン」「SwitchBot ハブミニ」「SwitchBot ロック」の計 5 製品が「IoT デバイス No.1^{※2}」を獲得。さらに、「SwitchBot プラグミニ」「SwitchBot カーテン」「SwitchBot ハブミニ」「SwitchBot ロック」は、それぞれ IoT デバイス各カテゴリーで売上 No.1^{※2} を獲得しています。SwitchBot は、先端技術の開発や改善に取り組むことで、手軽にスマートホームが実現できるクリエイティブな製品を提供しています。

※2 2022 年 11 月 家電 Biz 調べ。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。